

第13回白石東地区センター文化祭に行ってきました

10月23日(土)・24日(日)秋晴れの中、第13回白石東地区センター文化祭が行われました。

皆さんのステージ発表・作品展示(サークルや会など)・読み聞かせ・綿あめポップコーンの無料配布・お茶席・喫茶コーナー・バザーなど内容盛りだくさんの文化祭でした。

★10月23日(土)



「ポケット」のみなさんの読み聞かせ

楽しそうな、太鼓の音に引き込まれるように、部屋に入っていくと、ボランティアグループ「ポケット」のみなさんの読み聞かせの始まり始まり……。『猫ふんじゃった』の絵本を小さな子供にもわかるように説明を加えながらお話は進み、最後には『猫ふんじゃった』の大合唱、最初は、後ろの方にいた子供達も目を輝かせ身を乗り出して夢中でお話を聞いていました。読み聞かせの後はハロウィンの折り紙など、とても楽しい時間でした。白石東地区センター運営委員会のみなさんの手作りの綿あめやポップコーンも大好評で、子供たちがおいしそうに食べていました。

取材担当：大瀬戸

★10月24日(日)

会場入口では、バザーを行っていましたが、好評で午前中に販売完了してしまいました。

体育館に行くと、ステージ発表が行われており、日本舞踊やフラダンス、太極拳、三味線、合唱等々、日頃の成果を思う存分に発揮した活気あふれるステージでした。

出演者の方たちはいつもまちで活躍している方が沢山いらっしゃって「あの方がこんな特技を?」とか「かっこいいー!」とか思っていました。



白石東町連カラオケ教室のみなさん

いつもと違う一面が見られ、尊敬と親しみとの気持ちが沸きました。応援団もたくさん来ていましたよ♪

展示コーナーでは、書道やペン字、絵手紙、ポーチやバック、パッチワークなど、素晴らしい作品がたくさん並んでいました。

地区センターでは、こんなにたくさんの習い事のお教室があるのかと驚きました。

2階の喫茶コーナーも、たくさんの方々がコーヒーを飲んだり、お弁当を食べたりして賑わっていました。



白石東太極拳サークルのみなさん

大福餅を買おうと思ったのですが、もう売り切れていて、買えませんでした。一足違いで、あー残念! 初めて取材に行かせていただきましたが、「芸術の秋」「文化の秋」「食欲の秋」と3拍子揃った地域のパワー満載の文化祭だったと思います!皆様、お疲れ様でした!

取材担当：山本(恭)

第18号

地域限定の情報紙

白石東地区限定の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しています。

本紙は、白石東地区まちづくり協議会が編集局になって地区内を取材し、年3回発行しています。みなさんも身近な話題をどしどしお寄せ下さい。スタッフが取材に参ります!



平成22年度白石区防災訓練に参加して

9月2日(木)に菊の里地区(今年度当番地区)の米里小学校グラウンドで平成22年度の白石区防災訓練が行われました。

訓練は、平成22年9月2日午前8時過ぎ石狩中部を震源とするM6.5の地震が発生し、札幌市内では震度7が観測されたことを想定したものです。



真剣に訓練に取り組む参加者たち

この地震により、白石区内で家屋の倒壊及び火災等の被害が発生し、また、台風の接近により、河川が警戒水位を超える恐れもあることを想定して、会場では、災害時の事象や火災をイメージできるよう疑似倒壊家屋等が配置され、救出・急護・応急手当訓練、消火活動などの訓練、災害時要援護者に対する避難誘導訓練など参加者が主体的に行動し、その対応を習得できる内容となっており、参加者一人一人が災害時を想定した、緊張の面持ちで真剣に取り組まれておりました。

この防災訓練に参加して、日頃の訓練がいかに大切であるか身をもって体験したことを多くの人に伝えたいと思いました。

防災訓練の実施にあたり、ご尽力下さった皆様に心からの感謝とお礼を申し上げます。

取材担当：山本(茂)

シルバーエイジ交通安全教室

10月27日(水)に白石東会館でお年寄りのための交通安全教室が開催されました。

これまで『お年寄りのための交通安全教室』と銘打って、開催されていた事業ですが、まだまだ元気でいぶし銀のように輝くお年寄りに敬意こめて今年から『シルバーエイジ交通安全教室』と名を改めて開催することになりました。

今年は、講師に札幌市交通安全担当課の大竹雄二課長をお招きし、来賓に白石区交通安全推進委員会事務局長の重高和市局長、白石東まちづくりセンターの池田憲裕所長をお迎えして実施されました。

内容は、大竹課長のユーモアを交えた交通安全についての講話、水戸黄門、大岡越前の交通安全教室などの2本のビデオが上映され、参加された90人の皆さんは、笑いあり、涙ありで交通安全についての認識を深めることができ、有意義で楽しい時間があっという間に過ぎて行きました。

最後に、これからも交通安全教室、交通安全街頭啓発などを通じて交通安全に対する意識が高まり、地区に暮らす方々が交通事故に遭遇することなく、元気に暮らされる事を心から願うものであります。

取材担当：中村(竹)



交通安全の講話

取材スタッフ

岩井〔町連〕・長井〔体育振興会〕・中村〔交通安全母の会〕
山本(茂)〔単町〕・大瀬戸〔単町〕・松原〔単町〕・山本(恭)〔単町〕

スタッフ 募集中!

お問い合わせ「白石東地区まちづくり協議会」

〒003-0026 札幌市白石区本通18丁目南2-6
TEL: 011-862-0813 FAX: 011-862-8694
Email: shiroishihigashi@yahoo.co.jp

白石東まちづくりセンター内
(休館：土・日・祝日)

「白石東」スポーツで行こう！

★第19回 白石東地区少年野球新人戦大会

例年のない猛暑の続く中で、選手の健康を考慮しつつ第19回白石東地区少年野球新人戦大会が、9月12日（日）に白石東公園球場で開催されました。

5年生以下の可愛い豆選手が、6年生のいない中でチーム一丸となり熱戦を繰り広げていました。

4チームによるトーナメント戦で実施し、優勝が、大谷地第二町内会チーム、準優勝が大谷地第一町内会チーム、第3位が柏町内会チーム次点は白樺自治会チームでした。

対戦は、大味な試合でしたが随所に好プレーが見られました。この経験を生かして、来春対戦する大会が楽しみです。



優勝した大谷地第二町内会チーム

★第19回 白石東地区グランドゴルフを楽しむ会

白石東地区グランドゴルフを楽しむ会が、9月18日（土）に白石南公園で8町内会から57名の選手・役員の参加で開催されました。

3ラウンド24ホールで実施し、男女3位までの中に70歳代の方が5人も含まれており、健康で、元気ハツラツとしたプレーを見せておりました。

参加選手は、和気藹々と楽しく交流を深めておりました。

★第18回 しろいし区民ふれあい健康マラソン大会

白石区民ふれあい健康マラソン大会が9月26日（日）に万生公園グランドを会場に、サイクリングロードをコースとして開催されました。

競技の途中、小雨の降るあいにくのコンディションでしたが、選手たちは力一杯走りしていました。参加の申込者数は、804名で、当日の出場者数は、683名でした。



親子マラソン「がんばるぞ!!」

★第19回 白石東地区卓球大会



決めるスマッシュ!!

白石東地区卓球大会が、10月17日（日）に大谷地小学校体育館で開催されました。

昨年度と同様、小学生低学年男女の部、高学年男女の部としてリーグ戦で実施しました。

参加人数は選手45名と、すこし少ない状況でしたが体育館の中に12台をセットし、みなさん気合もろとも爽やかにプレーしていました。

小学生低学年男女では、柏町内会より出場した選手が上位を独占しましたが、なんと第3位は2年生の女子児童でした。

小学生高学年男女は、4ブロックでリーグ戦を行い、ブロック1位によるトーナメント戦を実施し、代表戦には、四名が勝ち残りうち三名が女子児童(柏町内会)でした。

白石東地区卓球大会競技成績 (小中学生のみ)

＜中学生男子の部＞ 優勝、準優勝、第3位はいずれも2年生(柏町内会)でした。

＜中学生女子の部＞ 優勝は2年生(柏町内会)、準優勝は1年生(柏町内会)でした。

＜小学生低学年の部＞ 優勝は3年生男子児童(柏町内会)、準優勝は2年生男子児童(下白石町内会)、第3位が2年生女子児童(柏町内会)でした。

＜小学生高学年の部＞ 優勝は4年生女子児童(柏町内会)、準優勝は6年生女子児童(柏町内会)、第3位が6年生男子児童(白樺自治会)でした。

※トピックス

第十六回アジア競技大会が中国広東省広州で、11月12日～27日にかけて開催されました。白石東地区出身で札幌市立平和通小学校第27期〔平成14年度〕卒業の寺田明日香さんが、女子400メートルリレー予選(アンカー)2位、女子100メートルハードル決勝5位と健闘しました。今年寺田さんは、日本選手権、千葉国体と優勝シアジア大会に臨まれました。寺田さんの更なる健闘をお祈りいたします。

◎今後のスポーツ行事の日程について

白石東地区では、町内会連合会、体育振興会、地区センター等で各種スポーツイベントを予定しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

今後の予定

平成22年12月5日（土）テニポンを楽しむ会（場所：白石東地区センター）

平成23年1月30日（日）白石東地区室内スポレク大会（場所：大谷地小学校）

取材担当：長井

「厚別川緑地の秋を楽しむ会」

「厚別川緑地の秋を楽しむ会」が開催されました！！

10月30日（土）「厚別川緑地の秋を楽しむ会」が今年始めて開催されました。

この催しは、厚別川緑地の未整備区間にコミュニケーション醸成や親子の絆の確認の場として、バーベキューや炊事遠足・川遊びのできる、さらには地域のコミュニティーや街づくりに寄与することを目的とした公園の造成をという地域の要望によって、厚別川の繁昌橋下流右岸に今年オープンしたバーベキュー広場を記念して、世代交流事業「厚別川緑地の秋を楽しむ会」の開催となったものです。



バーベキューを楽しむ地域のみなさん

会は、来賓の宮川学白石区長、広場の整備にご尽力いただいた村上勝志元市議、山口和佐市議列席のなか開催されました。

催しには、火起こし体験や昔遊びの竹馬、お手玉など、もちろん楽しいバーベキュー(ジンギスカン)もあり、子供たちから大人まで、参加した140人の方たちは深まりゆく厚別川の秋の風情を楽しんでいました。

火起こし体験では、火が起きるたびに上がる子供たちの歓声が、厚別川の水面に響いていました。



火起こし体験「うまく着かな」

厚別川は、ヤツメウナギが生息するなど、魚影も濃く、希少動植物が生息する川と聞いています。この自然の中でまちの人々と一つになって体験したことは、参加した子供たちの心いつまでも思い出となって残ることでしょう。

この催しが続けられ、白石東地区における世代交流がこれまで以上に盛んになるとともに、新たなまちづくりの輪が広がっていくことが楽しみな「厚別川緑地の秋を楽しむ会」でした。

事業を準備されたまちづくり協議会、町内会の皆様に心から御礼申し上げます。取材担当：長井